実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和７年度
助成団体	北海道厚真町
事業細目名	総合型地域スポーツクラブ創設事業
事業名	総合型地域スポーツクラブ創設事業
助成金額	1,009,000 円

令和７年度総合型地域スポーツクラブ活動助成（創設事業）で北海道厚真町が行っている「北海道厚真町総合型地域スポーツクラブ創設事業」の実施状況について調査を行いました。厚真町では、道内で進む部活動の地域展開に関する取り組みをきっかけとし、「厚真町総合型地域文化・スポーツクラブ設立準備委員会」(以下、準備委員会)を中心に、子どもたちがスポーツ・文化芸術活動を持続的に親しめる環境を整えることを目指した活動を行っているそうです。

調査当日に実施していた卓球教室では、和やかな雰囲気の中で、子どもたちが指導者と明るく元気にコミュニケーションを取っていました。また、指導者の話に真剣に耳を傾け、卓球の練習に熱心に取り組む姿も見られました。

また、厚真町の活動状況やクラブ設立に向けた取り組み、クラブ設立後の展望についてヒアリングし、地域の少年団を交えた実施教室の確立や部活動の地域移行に関して積極的な受け入れ態勢を整えていきたいといった内容を伺うことができました。一方、設立準備委員会が抱える課題のひとつとして、自己財源となる収入が少ないことを挙げられていました。現在の主催事業は参加費無料で開催していることもあり、今後はクラブ設立後の会費設定などを検討のうえ、地域住民に受け入れられるような取り組みを行っていくそうです。

■助成の意義

助成を受けたことで、準備段階の事業実施や広報活動が可能となり、地域におけるクラブの認知度が向上しているそうです。設立準備委員会では、走り方教室やバスケットボール教室などのイベントを開催し、地域住民の参加意欲を高める取り組みが進められているとのことです。

■事業効果を高めるための取り組み

設立準備委員会では、SNS（Instagram）や町の防災無線、ホームページを活用してイベント告知を行っているそうです。また、町内関係団体への直接説明や、厚真町スポーツ少年団連絡協議会、文化協会との連携により指導者確保に努めているとのことです。さらに、隣町の安平町と連携し、指導者や活動場所の共有を図るなど、地域間での協力体制を強化しているそうです。

■その他

今後は、幅広い年代が自分の志向に合った活動ができるクラブを目指し、親子で参加できるイベントや教室の実施も検討しているそうです。また、学校部活動に代わり得る活動環境を構築し、地域活性化につなげることを目指しているとのことです。さらに、文化スポーツ施設の指定管理を受託し、ソフト事業を展開することで、施設の有効活用と文化・スポーツ振興を図る予定だそうです。

■所感

今回の調査では、地域に根差したクラブづくりに向けて、町が積極的に取り組んでいる姿勢が印象的でした。クラブ経営に関する基礎知識の不足や自主財源の確保といった課題を挙げられていましたが、クラブマネジャー資格の取得や関係団体との連携、指導者確保の工夫など、具体的な対応策が示されており、今後の発展が期待されます。

（令和 7 年 11 月 25 日往査）

（写真）卓球教室の様子（※写真提供：北海道厚真町）



